



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Chitose Rotary Club

今村会長テーマ
“人・地域に思いやる心”

会長 今村 静男 副会長 藤本 敏廣 幹事 酒井 宏
会長エレクト 村田 研一 会計 沼田 常好
第2510地区ガバナー 熊澤 隆樹 第7グループ・ガバナー補佐 大坂 直人

～ 2月は世界理解月間 ～

本日の例会 (2月16日 第33回) 夜間移動例会

担当：親睦活動、出席・資料管理委員会
～西洋軒～

2011年～2012年度 第32回 (通算2204回) 例会報告

日時：2012年2月9日 12:30～13:30
場所：ANAクラウンプラザホテル千歳
プログラム：通常例会
担当：ロータリー情報・定款細則委員会
司会：SAA・プログラム副委員長 祓川 勝文

今日、皆様のお手元に「3・11東日本大震災『絆で結ぶ♥あったか千歳』チャリティイベントについて2つ
のお願いについて印刷物にして配付しております。

度々お話をしておりますが、有史以来、未曾有の東
日本大震災により被災した方で、千歳市内に避難をし
ていますご家族へのご支援をするということで、発生
から1年を迎えた3月11日、千歳セントラルRCと共催で
チャリティイベントを行います。

一部では、ロータリークラブがいつから寄付団体にな
ったのかとのご意見をお聞きしていますが、ロータ
リークラブはそれぞれの職業を通じて社会に奉仕・貢
献するという目的がありますが、東日本大震災により
被災され、千歳の地に避難して千歳市民となった皆
さんを温かいお気持ちでお迎えしたいという趣旨で企画
させて貰いました。

そのことをご理解を頂き、お願いの1つはチケット
の購入と、2つは会員皆さんの企業・個人事業として
地元情報誌「ちゃんど」への広告掲載をお願いしたい
と思います。

本日、ゲスト卓話を頂きます山口市長と昼食をしな
がらお話をさせて頂きましたが、市政への取り組みは
前向きで、実行力をもって進めており、マニフェスト
完全実施を目前にしているとのこと。私ども千歳
市民として頼もしく感じているところです。今日のゲ
スト卓話を楽しみにしておりました。よろしく願い
致します。

四つのテスト



出席・資料管理副委員長
祓川 俊一

お客さま紹介



千歳市長 山口 幸太郎 様

会長挨拶

会長 今村 静男

本日の例会は、当クラブの名誉会員
であります山口幸太郎千歳市長をお迎
えしての通常例会です。時間を十分に
取っておりますので、たっぷりとお話
し願いたいと思います。どうぞよろし
くお願い致します。



幹事報告

幹事 酒井 宏



(1) 2510地区大震災救援奉仕プロジェ
クト委員会からの要請がありました
「東日本大震災支援ストラップ」が
届きましたので、会員皆さんにお渡
しします。ストラップ購入代金の一
部(800円)が東日本大震災支援となり
ます。

(2) 2月23日、千歳ローターアクトクラブ主催の「親睦
ボウリング大会」は、諸般の事情により延期となり
ました。開催日が決定次第お知らせします。

(3) 本日配付のクラブ会報2頁「福田武男PC 次年度地区職業奉仕委員会委員に推挙」記事の最後の行「佐藤秀雄PGと2名」を「佐藤秀雄PGと佐々木昭 次年度第7グループガバナー補佐の3名」に訂正し、お詫び致します。

委員会報告

社会奉仕委員長 五十嵐 桂一

毎月11日に行っております「私達は忘れない東日本大震災」の街頭活動を、今月は今週土曜日に千歳モールで11時から行いますので、ホルメンコーレンスキーマラソンと重なっておりますが、お時間のある方はよろしくお願いたします。

3月11日は、『絆で結ぶ♥あったか千歳』が夜にありますが、11時から毎月と同じように街頭活動を考えております。場所は未定で申し上げられませんが、千歳のシンボリック的な所とと考えて交渉中であります。決まりましたらご連絡いたします。



卓話

ロータリー情報・定款細則副委員長
佐々木 金治郎



皆さん、こんにちは。本日は、私達クラブの名誉会員である山口市長にお越しいただきまして、卓話をいただきます。市長には、たいへんお忙しい中、時間を割いていただきました。

また、一昨日市長を囲む会が当ホテルで、多くの方の出席のもとに盛大に行われたところですが、平成24年度予算の骨格も新聞に載っておりましたが、私達市民としては頼れる予算編成であったと思います。このようなことも含めまして、本日卓話をいただきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

千歳市長 山口 幸太郎
(名誉会員)

みんなで『夢、現実』 ～千歳のまちづくり 企業誘致の推進

皆さん、こんにちは。今日はお招きいただき、ありがとうございます。私も名誉会員として籍を置かせていただきまして、年数回参加させていただいておりますが、ロータリークラブの皆さん方は、各界で活躍されている方々であり、職業奉仕を通じて、まちづくりにご貢献いただき、心から感謝申し上げます。

今日は、企業誘致の推進にテーマを絞ってお話をします。今企業誘致を進めておまして、全国的にリスク分散という視点からも、そして経済動向が低迷しており、円高・デフレとういうことも作用して、企業が

移転を検討している時期にあります。こうゆうことから、企業誘致に力を入れているところでありますが、大きな壁があり、それは“雪”なんです。“雪”は邪魔じゃないと説明しても、本州の企業の方は“雪”は邪魔だ、冬はヤダというのが、頭にプロットされているのが現実です。そこで、千歳に立地されている本州企業の方々の口を通じて、「千歳に進出したけど、雪は邪魔じゃないですよ」という話をさせていただくのが一番説得力あるということで、そうゆう戦略をとってきています。そういう意味で、ロータリークラブの皆さんは、いろいろな業界ともつながりが深く、立地企業の方とも親交が深く、そしてロータリークラブ同士の交流のあり、発信力が強い方々なので、企業立地で使用している資料で説明しますので、是非皆さん方から口利きをしていただければありがたいというのが、本日の趣旨です。

では、本題に入りますが、千歳市の特徴ということで、空港のあるまち、自衛隊がいるまち、支笏湖があるまち、そして近年では工業が集



積したまち、という4つの大きな特色があります。

千歳の人口の変遷は、右肩上がりに増えているところです。去年は5百数十人の増ですが、他が軒並み減少ですら、相当の伸び率といえ、室蘭市を抜いて道内第10位になりました。国の人口推計では25年後には北海道の人口は21%減ると試算になっていますが、第6期総合計画では、平成32年をピークに人口が減少し、10年後の人口を95,000人と推計しました。ただし、自衛隊の削減は加味しておりません。そして、大事なポイントですが、市街地をこれ以上拡大しないとしております。今、二つ三つ区画整備していますが、これを最後に向こう10年間は新しい宅地は造らないことにしています。

国の推計でも千歳市の人口はあまり減少しないことになっていますが、千歳市のまちづくりを進めていく上で、人口が減少すると、たいへんなことになるという理由として、①生産年齢人口の減少②市の歳入の減少③都市間の人口の移動（大都市への人口の集中）が起きるということです。私たちは、大都市に飲み込まれないように、都市機能を整備し、市民生活のサービスの水準を維持していかなければ、市民サービスの優れたところに移ってしまう、または人を呼び込めないこととなります。これは重要な要素ということで、2つのタスクフォースチームを作り、①道の駅再整備②人口の定住促進、若い人も参画させて、取り組んでいます。

企業誘致は、私が市長になってからこれまで55社になりますが、平成22年以降はリーマンショックで経済が低迷した影響で4社、6社とぐんと落ちましたが、今年は6社の企業誘致ができました。

昨年、リスク分散と円高・デフレの経済動向から、海外移転を検討しているのではないかとということで、10,000社にアンケート調査をしました。企業の抱えている課題は、①敷地面積が狭い②地震・津波等の自然災害リスクあり③電力供給・節電に懸念あり、という3つが上位を占めました。

震災後、事業見直しを「行った」と「検討中」を合わせて33%となり、進出先として考えているところは、関東、関西、海外、東海の順で大多数を占め、北海道はわずか1.7%となっており、これは意外な結果でした。なぜかという、「雪」なんです。リーマンショック以前は、企業は人が集まらないということで、人を求めて九州か北海道を検討され、ほとんどが九州進出だった。デンソーさんもそうでしたが、いろんな角度から検討した結果、北海道に立地し、非常に良かったと言っていたいています。そして、“千歳に着てよかった”と全国に向けてセールスマンになっていただいています。

事業所を新設する場合に重視する点として、①取引先との距離②交通インフラの充実③人材・労働力確保の容易さが挙げられ、②と③は千歳市がお応えできる点です。

全国にアピールするためにいくつか行きましたが、代表的なものとして、昨年9月27日に日経ホールで、データセンターを誘致したいということで講演をしました。また、12月15日には、大阪で北海道が開催した「リスク分散の適地」北海道立地環境セミナーで企業の皆さんにPRをしました。では、その際に説明した内容を紹介します。



提案のポイントは、①冷涼な気候、きれいで乾いた空気②少ない地震③東京への近接性④電力の二重化⑤助成制度の5点です。

また、近郊に理工系大学・高専として千歳科学技術大学などがあり、技術系学生を集めやすいということがあります。

都市機能としては、人口10万を越える機能があり、非常に高いことを紹介しています。

立地企業には、電子・デバイス企業、食品・飲料、医薬品関連など240社が立地しており、道内の内陸型では屈指の工業団地となっております。

以上、説明させていただきましたが、まちの発展のために必要なのは、持続可能な財政も重要なことです。「入るを量りて出ざるを制す」ということで、いろいろな人件費も含め経費節減していますが、出ざるを制するあまり活力を削いでしまう面もあり、活力を削がないようにしながら効率を高めていくことが重要です。入るを量るためには、企業誘致を進めていきながら、人口増を図り、生活の層を厚くすることで、そうすることでまちの活力が出ているわけです。

工場や技術がまだ北海道に蓄積されていないので、将来的にはそれを目指していますが、今企業の皆さんには「2次下請けの関連会社を誘致して下さい」とお願いをしています。その企業がやがて地場企業となっていて裾野が広がっていくので、下請企業を連れてきたり、紹介してもらうことをやっています。

千歳には工業クラブがあり、約100社が加入していますが、リーマンショック以降このような団体は縮小傾向にある中、加入企業が増えており、製造業と物流というように他業種がコラボレーションをやっています。異業種交流には、千歳科学技術大学も応援いただいています。このような固まりで魅力を増しているため、加入企業が増えていると思います。

ロータリークラブの皆さんは、職業奉仕ということで社会に関わっており、その存在自体がまちづくりに役立っているわけで、どうかこれからもロータリークラブの活動を通じてご支援をいただきたいと思えます。ご清聴いただき、ありがとうございました。(詳細はホームページを参照ください)

会長謝辞

会長 今村 静男



山口市長におかれましては、忙しい中、たいへん貴重なお話をありがとうございました。私たち、地元に住んでいますと空港の便の良さに意外と気づいていないわけですが、他の所と対比してみると非常にわかりやすく、いかに利便の良いところに住んでいるのかということです。これが、当たり前と思っているのを、それをPRする術を持っていないというのを、今日の話聞き、実感しているところです。一人ひとりが、今後とも千歳の良さをPRし、人口が増えるように頑張っていきたいと思えます。

市長は当クラブの名誉会員でありますので、本日は会員卓話としてさせていただくことをご了承いただきまして、お礼の挨拶とさせていただきます。

RAC第9回定例会の開催

会員増強が喫緊の課題！～千歳RC会員企業等からの千歳RAC会員の推薦を～

千歳RACは、2月9日、リアンにおいて第9回定例会が開催されました。例会には仲山会長、滝沢幹事の2名、千歳RC 6名(佐々木昭(次年度ガバナー補佐)、菅原、末廣、大西、大澤、酒井各会員)、千歳CRC 2名、恵庭RC 1名の計11名が出席しました。

定例会では、現会員9名のうち3名が6月末で退会予定で、ここ数年会員の減少が続いており、会員増強が喫緊の課題として提言と共同提唱RCへの要請がありました。出席ロータリアンから(1)提唱クラブとの連携強化 (2)千歳プロバスクラブへの要請 (3)千歳科学技術大学学生の勧誘のためのアプローチや会費の学生割引導入などの提案がありました。

千歳RCは、親クラブとして継続事業として経済的支援を行っていますが、千歳RACの会員減少に鑑み、会員企業の社員やご子息等の人的な支援をお願いします。(S)



仲山未来会長の点鐘

第1回炉辺談話の開催

「第1回炉辺談話」を開催 ～ロータリーは図書館のようなところ、学びの場！～

2月10日(金)18時30分から「番屋」において、ロータリー情報・定款細則委員会主催による本年度初の「炉辺談話」を開催しました。

今回は、新会員の三上 洋、斉藤えみこ、南雲州治の三氏を迎え、アドバイザーとして佐藤PGはじめ、武石PC、佐々木(昭)PC、福田PC、佐々木(金)PCに今村会長、村田エレクト、川端ノミニ、宮本会員、祓川会員、酒井幹事の14名が出席して行われました。

佐藤PGからロータリーの歴史についての話があり、各PCはじめ出席者から「ロータリーは、思いやりと寛容の精神が大切」「ロータリー活動を通じて会員相互の交流を深めること」「自らの職業を通じて社会に貢献すること」などのアドバイスがありました。村田エレクトは「ロータリーは図書館である」、福田PCからは「ロータリーでの活動は森林浴をしている感じ」など新しいフレーズが披露されました。

新会員は「クラブ入会に当たり悩んだ。入会前に炉辺談話があったら悩まず入れた」、「自分の職業を一生懸命することがロータリーの本質であることが分かった」、「受け入れられたことに感激でいっぱい。クラブでの縁を大切に、大いに学びとりたい」と意欲を示していました。

その後、フリートーキングになり、千歳クラブの現状と今後の運営について多くの意見が出されるなど、「第1回炉辺談話」は大いに盛り上がりました。終了後、清水町で再び「炉辺談話二次会」を開催したとか・・・(S)



左から南雲会員、三上会員 右から二人目、斉藤会員談笑中

「私達は忘れない東日本大震災」街頭啓発・募金活動の実施



東日本大震災が発生して11ヶ月を迎えた2月11日、11時から大型ショッピングセンター千歳モール（長都駅前）前において「第8回私達は忘れない東日本大震災」街頭募金活動を行いました。

寒さ厳しいにもかかわらず、祝日でもあり親子連れの買い物客で賑わう千歳モールの東側入口において、村上光輝PCをはじめ6名の会員が「東日本大震災が発生して間もなく1年を迎えます。日頃の備えを・・・」と呼びかけ、北海道電力㈱千歳支社 加藤正浩支社長のご配慮によるポケットティッシュ（150個）を買い物客に手渡しました。ポケットティッシュには「四つのテスト」を記載したカードを貼り付けて配布し、あわせてロータリー活動をPRしました。(S)

募金額 5,633円

参加者：五十嵐桂一、川端清、酒井宏、村上光輝、村田研一、宮本伸司の各会員（敬称略・五十音順）

(写真撮影：酒井幹事)

出席率

今回：65.5% (2月9日=36/55、実数)

確定：58.2% (1月26日=32/55、うちメーキャップ0名)

ニコニコBOX

中山 和朗 会員

①第29号会報に、前！横！後方！と三面も載りました。

②この度千歳商工会議所副会頭に就任いたしました。よろしく願いいたします。

福田 武男 会員

次年度の2510地区職業奉仕委員を担当することになりました。

菅原 正行 会員

①妻の誕生日にきれいなお花をいただき、ありがとうございました。

②本日6:30リアンでアクト例会にご参加いただく方、よろしく願いいたします。

大澤 雅松 会員

3月3日千歳市民文化センターで開かれる「生涯学習フォーラム」～残された時間を考える～のコーディネーターをします。無料ですので、是非ご来場を！

佐々木 金治郎 会員

本年度も支笏湖氷濤まつりが始まっています。皆様方のおかげで盛大に行われています。是非お越し下さい。

今村 静男 会長

千歳民報に大きな記事を載せていただきました。詳しくは本日配付した資料でございます。

山口 幸太郎 市長

久しぶりの例会出席で卓話をさせていただきます。風邪が流行しています。お身体を大切にしてください。

本日のニコニコ集計 7名 合計 27,000円

スケジュール

2/23 (木) 通常例会（ロータリー創立記念日）
会員増強委員による活動実態報告
会員卓話（佐藤秀雄PG）
(担当：会員増強委員会)

理事会

3/1 (木) 通常例会
会員卓話（中山和朗会員「千歳だんご3兄弟物語」）
(担当：職業奉仕委員会)